

神戸大学大学院 農学研究科 資源生命科学専攻 応用動物学講座 栄養代謝学教育研究分野
任期付き助教の公募

応募資格：博士の学位を有する方、あるいは着任までに取得見込みの方

求める人材：動物の食欲調節，栄養・エネルギー代謝調節，飼養管理，あるいは生体調節機能を有する飼料素材について幅広い知識と優れた業績を有する方で，栄養代謝学の教育研究に責任と熱意を持って取り組んでいただける方。

着任時期：2023年4月1日以降の早い時期

本公募は「農学研究科テニユアトラック制」に則ったものであり，採用された場合には，2.5年目の中間評価，5年目のテニユア付与の審査を経たうえで，任期なしの助教への採用がありうる。

募集期間：2022年12月17日～2023年1月31日必着

応募書類：

- (1) 履歴書
- (2) 研究業績目録（[<http://www.ans.kobe-u.ac.jp/gakujyutu/yousiki.pdf>] 参照）
- (3) 主要な業績10編以内の別刷各2部（コピー可）
- (4) これまでの研究概要と研究教育に対する抱負（A4，3ページ以内）

送付先：

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1

神戸大学大学院農学研究科人事委員会委員長 石井 尊生

（TEL: 078-803-5825, E-mail: tishii@kobe-u.ac.jp）

封書に「教員応募書類在中」と朱書し，「神戸大学大学院農学研究科 資源生命科学専攻 応用動物学講座 栄養代謝学教育研究分野 任期付き助教応募」と明記した送り状とともに書留郵便で送付して下さい。

選考内容：

神戸大学大学院農学研究科人事委員会で書類選考し，必要に応じて面接を行う。なお，面接に伴う交通費等の経費は，自己負担とする。

採否の決定：本人宛通知する。

※応募書類により取得する個人情報は、採用者の選考に必要な手続きを行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用または他に提供することはありません。

※応募書類は返却しません。採用者以外の個人情報は、責任を持って破棄します。

勤務形態：常勤（テニュアトラック）任期あり（5年）

待遇：国立大学法人神戸大学職員就業規則による

<http://www.office.kobe-u.ac.jp/plan-rules/act/frame/frame110000220.htm>

給与、手当等：年俸制を適用

勤務地住所：〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1

勤務時間（形態）：専門業務型裁量労働制（1日8時間みなし勤務）

保険等：文部科学省共済組合（健康保険）、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入

部署 URL：<http://www.ans.kobe-u.ac.jp/kenkyuuka/index.html>

業務内容、担当科目等：

<研究領域及び講義演習科目>

（1）研究領域：栄養代謝学

（2）担当科目：(学部) 栄養代謝学に関連する基礎及び応用科目、実験及び実習を担当する。卒業研究の指導を行う。備考(3)を参照のこと。(大学院) 栄養代謝学に関連する講義を担当する。大学院学生の実験、演習、研究の指導を行う。備考(3)を参照のこと。

<職務内容・条件>

（1）当該学問分野に関する幅広い知識、経験及び先端技術を有し、意欲的に教育研究に取り組む。

（2）大学院農学研究科及び農学部の教育研究に関わる運営に責任を持って積極的に取り組む。

備考：教育研究分野（栄養代謝学）の紹介

（1）当該教育研究分野の教員（2022年12月1日現在）

教授 1名、准教授 1名

（2）当該教育研究分野の紹介

当該教育研究分野は、動物の生産性の向上を目指し、栄養素の供給源である種々の飼料素材について、その栄養価や特性に基づく最適の活用法を検討し、また、動物の体の仕組みに関して栄養素の利用を中心に調べ、さらに栄養素の利用や変化を調節する機構についてミ

クロ（遺伝子，細胞）からマクロ（個体）のレベルに至るまでの広範囲にわたる解明を試みています。そして，得られた知見を基に，体の仕組みをこれまで以上に合理的に保持し機能させ得る新しい飼料素材の開発を目指しています。さらに，安全性に配慮しつつ分子生物学的手法をも取り入れて，体の仕組みそれ自体をより効率的なものへ，或いは新たな有用な働きを持つものへ変えてゆくことを目指しています。

(3) 当該教育研究分野及び関連分野の担当科目

・学部（資源生命科学科 応用動物学コース）

食の倫理（分担），初年次セミナー（分担），資源生命科学入門 I-1（分担），資源生命科学入門 I-2（分担），栄養生化学，栄養代謝学，栄養資源学，応用動物学実験（分担），卒業研究，応用動物学各論など，その他関連する全学共通科目及び学部共通科目

・大学院博士課程前期課程（資源生命科学専攻 応用動物学講座）

先端融合科学特論 A（食料編）（分担），栄養代謝機構学 1，栄養代謝機構学 2，動物代謝制御学，特定課題演習 I-1，特定課題演習 II-1 など

・大学院博士課程後期課程（資源生命科学専攻 応用動物学講座）

生体調節機構論 A（分担），生体調節機構論 B（分担），特定研究 1～6 など

※神戸大学は男女共同参画社会基本法の趣旨に則り，女性研究者の積極的な応募を歓迎し，業績および資格等に係る評価が同等である場合には，女性を優先的に採用します。